

データヘルス計画

個別保健事業の実施状況について

データヘルス計画 個別保健事業

- 1 特定健康診査未受診者対策事業
- 2 特定保健指導事業
- 3 健診要医療判定者受診勧奨事業
- 4 糖尿病性腎症重症化予防事業
- 5 ジェネリック医薬品普及促進事業

※ 2,3については保健福祉部実施

特定健康診査未受診者対策事業

① 受診勧奨の実施

はがき送付

8月：31,294人

11月：39,815人

電話勧奨

8月～3月：3,617人

健診データやしせつデータを活用し
グループ分けによる勧奨を行った

【グループA】

期 間 6月～3月

対 象 者 オプションクーポン対象者

対 象 者 数 1681人

電話勧奨 ○	既勧奨者	うち受診者 数 (人)	受診率 (%)	効果
	1,073	270	25.2	
電話勧奨 ×	未勧奨者	うち受診者 数	受診率 (%)	電話勧奨しなかつた場合と比較して 6.4% <u>受診率が</u> <u>増加</u> している。
	548	103	18.8	

【グループB】

期 間 : 7月~3月

対 象 者 : 健康状態不明者 (H26・27未受診者)

対 象 者 数 : 4,634人

電話勧奨	既勧奨者	うち受診者数	受診率 (%)	効果
○	2,355	178	7.6	電話勧奨しなかった場合と比較して3.7% <u>受診率</u> が増加している。
電話勧奨	未勧奨者	うち受診者数	受診率 (%)	
×	2,279	88	3.9	

【グループC】

期 間 : 1~2月

対 象 者 : 過去3年間で受診歴があり、今年度未受診者

対象者数 : 114人

	既勧奨者	うち受診者数	受診率 (%)	効果
電話勧奨 ○	88	36	40.9	電話勧奨しなかった 場合と比較して <u>29.4%</u> 受診率が 増加している。
電話勧奨 ×	未勧奨者	うち受診者数	受診率 (%)	
	26	3	11.5	

特定健康診査未受診者対策事業

② 受診環境の整備

- 40・45・50歳到達者を対象としたオプション検査の無料クーポンの配付
『心機能, 胃がんリスク, 糖尿病性腎症検査』
- 土日夜間の健診 25回
- 健診問診票を, 公共施設や包括連携協定による, イトーヨーカドー, イオングループ市内6店舗, ラルズ市内7店舗に配架

特定健康診査未受診者対策事業

③ 広報・その他

- フリーペーパーや報道機関の活用継続
- けんしんカレンダー全戸配付
- 医療機関・公共施設や包括連携協定による、イトーヨーカドー、イオングループ市内6店舗、ラルズ市内7店舗にポスター掲示

特定健康診査未受診者対策事業

平成28年度特定健診受診率：**29.6%**

40歳	23.5% (23.1%)	0.4%増
45歳	21.3% (18.1%)	3.2%増
50歳	24.9% (15.7%)	9.2%増

<内部評価> B

電話勧奨者の優先順位や、未受診理由に応じた勧奨方法の工夫など、さらなる受診率向上に繋げるための効果的な取組の検討が必要。

平成29年度の取り組み

個別電話勧奨の対象を、H28年度効果の高かった、「過去に健診受診歴のある未受診者」「オプションクーポン対象者」を中心に、日中・夜間の勧奨を実施。

引き続き、40・45・50歳を対象にオプション検査無料クーポンの配付と、前年度クーポン利用者で今年度未受診者に対し、手紙と電話による受診勧奨を実施予定。

H29年度1回目 **受診勧奨はがき**

過去に健診を受診した約4000人の問診票項目から、

- ① 生活主管改善の意向
- ② 20歳から体重10kg増加
- ③ 週2回30分の運動

の3項目から受診者を4タイプに分類し、
3種類のはがきを作成し、
**未受診者の特性に応じたはがき内容で心に訴え、
受診行動を促す。**

頑張り屋さん

健康に気遣った生活をしている。改善意欲あり運動も行うなど、健康に自負があることから、健診に行く意義を感じていない。

健診でしか、わからないことがあることを伝える内容に

年に1度は健康診断!



特定健診は、普段から気をつけて生活しているから、わざわざ受けなくてもいいよね?

残念なことに食事や運動に気を使っていても、避けられない病気はあります。でも、健診を受けると血液検査や尿検査で糖尿病や脂質異常症などのような、生活習慣病の兆候を見つけることができます。今年は健診、受けてみませんか?



今の自分のカラダをチェックするために、受診するのもいいかな💡



【 無料受診券の再発行などお問合せは 】

函館市市民部国保年金課 健診担当 ☎ 32-2215

※すでに受診された方にこのハガキが届きました場合はご了承ください。

●●● おこめ券プレゼント キャンペーン ●●●

キャンペーン期間の2月中に新規に保険料の口座振替の申込をされた方100名様に、抽選でおこめ券3,000円相当分をプレゼントします。さらに年度内に健診を受けられた方は倍の20での抽選となります。詳細は市政はこたて2月号に掲載予定です。

心配性さん

改善意欲はあるものの、運動や健診などの行動に取り組んでいない方。

→病気は怖いが、健診で何か病気がみつかったら怖いと思っている？

一問一答形式で、
不安を解決する内容に

健診に不安をお持ちですか？

不安
1

健診でどんな
検査をするの？

血液検査、尿検査、血圧測定、
身体計測、医師の診察、問診
があります。



不安
2

時間がかかるん
じゃない？

健診は30分~1時間程度で終わ
ります。



不安
3

病気が見つかった
ら怖いわ...

小さな兆候のうちなら大丈夫！
もし見つかったら、保健師などが
相談にのります。



不安
4

何年かに1回で
いいんじゃない？

1年に1回受けましょう。
間隔を空けずに受けることで、異
常が小さいうちにみつかります。



※すでに受診された方にこのハガキが届きました場合はご了承ください。



これで不安は解決♪

この機会に**無料**の特定健診で
ご自分のカラダを知りましょう！

【受診券の再発行などお問合せは】
函館市市民部国保年金課 健診担当 ☎ 32-2215

●●● おこめ券プレゼント キャンペーン ●●●

キャンペーン期間の2月中に新規に保険料の口座振替の申込をされた方100名様に、
抽選でおこめ券3,000円相当分をプレゼントします。さらに年度内に健診を受けられた
方は倍の2口での抽選となります。詳細は市政はこだて2月号に掲載予定です。

甘えん坊さん

不健康な生活習慣である自覚はあるが、改善意欲はなく、運動の取り組みなし。

面倒くさがいさん

自分は健康だと思っており、健康に関する情報や健診に興味がない。

ハガキの内容を読むことが面倒なため、一目で分かり易い内容に
絵で健診の内容を案内

年に1度は健康診断!

生活習慣病の芽を、小さなうちに見つけましょう。



健診で、大きな病気の予防や定期的な医療機関への受診が防げるかも。
検査内容は・・・



血液検査



尿検査



血圧測定



医師の診察・問診

※このほかに身体計測(身長、体重、腹囲)もあります。

【 無料受診券の再発行などお問合せは 】
函館市市民部国保年金課 健診担当 ☎ 32-2215

※すでに受診された方にこのハガキが届きました場合はご了承ください。

●●● おこめ券プレゼント キャンペーン ●●●

キャンペーン期間の2月中に新規に保険料の口座振替の申込をされた方100名様に、抽選でおこめ券3,000円相当分をプレゼントします。さらに年度内に健診を受けられた方は倍の2口での抽選となります。詳細は市政はこたて2月号に掲載予定です。

函館バス サイドラッピング広告



特定保健指導事業

(保健福祉部所管)

利用率 H27年度 15.4%

→H28年度 22.3%

訪問指導

動機付け支援対象者のうち、早期の受診が必要な全対象者に対象を拡大して実施

インセンティブの付与

特定保健指導利用者に、しょうゆスプレーボトルなどを贈呈
評価終了者に抽選で健康関連商品を贈呈

<内部評価> B

通知の工夫、訪問指導の実施やインセンティブ付与などにより、利用率の向上は認められたが、目標実施率には遠いことから、実施率向上に向けた、より効果的な方法の検討が必要。

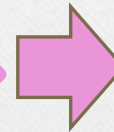
健診要医療判定者受診勧奨事業

(保健福祉部所管)

該当者の健診結果通知表に
受診勧奨コメントの記載



電話による受療勧奨



不在者に
文書送付

* H28年度受療率 57.5%

<内部評価> B

受診が必要とされた多くの方が早期に受診できるよう、勧奨方法の工夫や指導内容の充実を図る必要がある。

糖尿病性腎症重症化予防事業

H28年度

* 事業参加者

プログラム参加者 19名

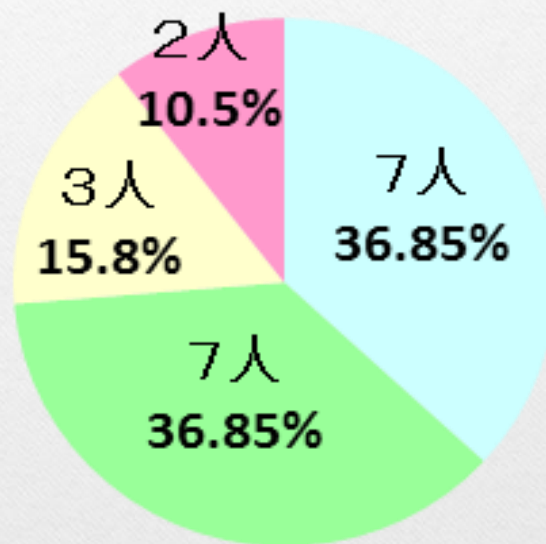
継続フォロー者 16名

* 保健指導実施期間 6カ月

※継続フォローは半年毎の電話支援

糖尿病性腎症重症化予防事業

HbA1cの変化



改善

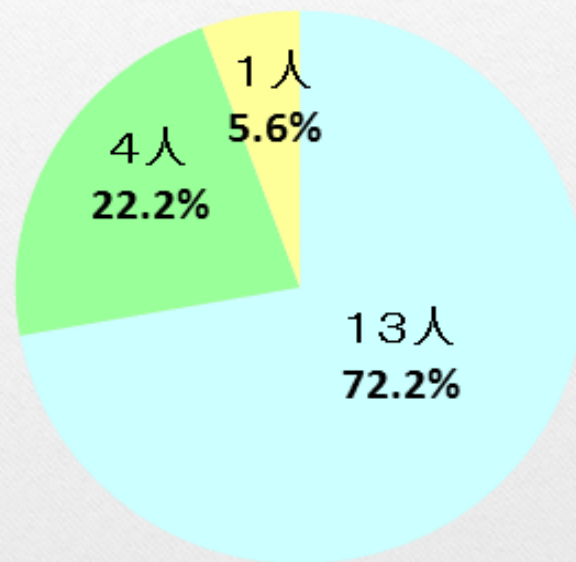
目標範囲内を維持

変化なし

悪化

糖尿病性腎症重症化予防事業

B M I の変化



■ 改善 ■ 目標範囲内を維持 ■ 変化なし

糖尿病性腎症重症化予防事業

- * 参加者の7割以上に検査数値の維持・改善がみられ、人工透析への移行者はいなかった。
- * 参加者全員が、生活習慣改善に前向きに取り組んでいた。

<内部評価> B

参加者の生活習慣の改善状況や、検査数値の改善結果から、保健指導による一定の効果がみられたが、継続支援の方法や事業の展開について、協力医療機関の意見を参考に検討が必要

糖尿病性腎症重症化予防事業

H29年度

* 事業参加者

プログラム参加者 15名

継続フォロー者（H27・28参加者） 22名

* 保健指導実施期間 6カ月

※継続フォローは半年毎の電話支援

ジェネリック医薬品普及促進事業

平成28年度

被保険者 → 希望シールの配布

医療機関等 → 卓上ポップの配布

ジェネリック医薬品に変更可能な
先発品を処方されている被保険者

差額通知の送付



ジェネリック医薬品普及促進事業

使用割合（前年対比）

全体 63.5% → 69.5%

女性 61.8% → 67.8%

男性 65.7% → 72.6%

男性に比べ割合の低い女性をより多く対象

〈内部評価〉 A

差額通知対象を男性に比べて使用割合の低い女性をより多く抽出し女性の使用割合の上昇に努めたことで、男女ともに目標の使用割合を達成することができた。

ジェネリック医薬品普及促進事業

平成29年度

○希望シールの配布

保険証更新時に全被保険者に配布
新規加入者に随時配布

○差額通知の送付

男性に比べ使用割合の低い女性に着目



効果的な対象者の抽出